

2024年12月期 第1四半期 決算説明資料

2024年5月15日

シルバーエッグ・テクノロジー株式会社

＜東証グロース：3961＞



01 会社概要

02 2024年12月期 第1四半期 決算概要

03 2024年12月期 業績予想 進捗

01. 会社概要

会社概要

会社名	シルバーエッグ・テクノロジー株式会社 (Silver Egg Technology CO., Ltd.)
設立	1998年8月
代表者	代表取締役社長 トーマス・アクイナス・フォーリー
資本金	285百万円
従業員数	50人
所在地	本社 大阪府吹田市江坂町一丁目23番43号 東京オフィス 東京都千代田区永田町2-13-1 オカムラ赤坂ビル 7F
事業内容	AI（人工知能）を用いたマーケティングサービス
加盟団体	●RecSys (ACM Recommender Systems) ●AIR (人工知能研究会) ●JIAA (一般社団法人日本インタラクティブ広告協会)



代表取締役社長
トーマス・アクイナス・フォーリー

略歴

- 1985年5月
Digital Equipment Corporation入社
- 1996年10月
ジェンシム・ジャパン株式会社 社長就任
- 1998年8月
シルバーエッグ・テクノロジー有限会社
(シルバーエッグ・ホールディングス有限会社) 設立 CEO就任
- 1999年1月
シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
代表取締役会長 兼 CEO就任
- 2001年9月
代表取締役社長就任 (現任)

AI によるクラウド型サービスで、 あらゆるタッチポイントにおける リアルタイム・パーソナライゼーションの実現

創業以来、当社は AI によるサービス提供者としてあり続けています。

AIマーケティング・ソリューションの下記サービスを提供



アイジェント・エックス

最新のAIとデータ分析技術で、顧客1人ひとりに寄り添った”体験”をつくりだす
AIパーソナライゼーション・プラットフォーム



アイジェント・レコメンダー

WEBサイト、ネイティブアプリで利用するパーソナライズ・レコメンドツール



アイジェント・レコガゾウ

メール、LINEで利用可能なパーソナライズ・レコメンドツール * 特許取得技術



プロスペクター

見込み顧客抽出支援ツール
特定の商品・アイテムに興味を持ちそうな『人』をおすすめするツール



HotView

一人ひとりの嗜好に合わせてバナー広告の中身を変化させ、高い効果を発揮する広告を実現

導入実績

レコメンダー市場シェア

41 %

取引実績

累計 500 社以上



パートナー企業

販売・OEM・ソリューション連携をかなえるパートナーシップを構築



01. 2024年12月期 第1四半期 決算概要

2024年12月期 第1四半期 業績ハイライト



全体業績	<ul style="list-style-type: none">■ 前年同期比+12.9%増益■ 営業収益は堅調に推移、今期業績予想に対して想定通りに進捗
2024年 事業方針	<ul style="list-style-type: none">■ 新たなレコメンドサービスの開発とリリース■ AI技術を活用した新領域のサービスとリリース■ Go To Marketをかなえる組織体制の整備
第1四半期 事業活動 の結果	<ul style="list-style-type: none">■ 新たなレコメンドサービス開発は検証段階に■ 戦略的な人材配置および人材採用

2024年12月期 第1四半期 業績概要



営業収益は前年比△1.7%の312百万円で堅調に推移

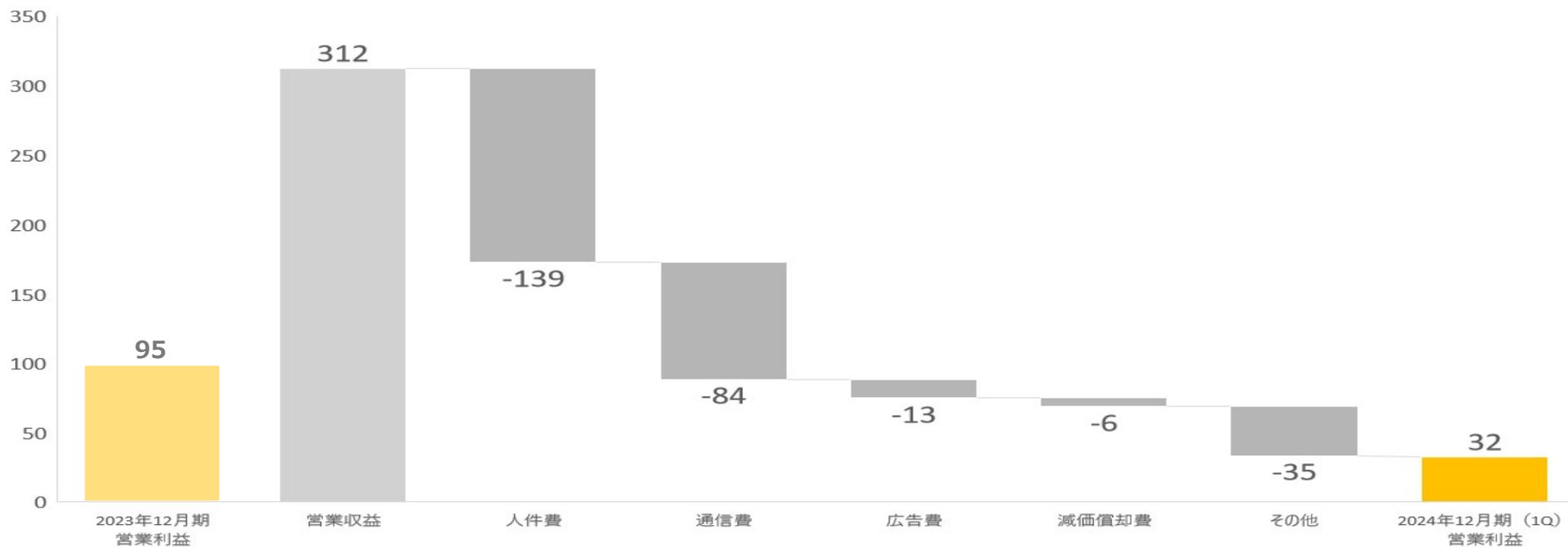
営業利益は前年比+12.9%の32百万円、当期純利益は21百万円で着地

(単位：百万円)	2023年12月期 第1四半期実績	2024年12月期 第1四半期実績	増減率	2023年4月期 通期計画	進捗率
営業収益	318	312	△1.7%	1,300	24.1%
営業費用	289	280	△3.2%	-	-
営業利益	28	32	+12.9%	100	32.7%
営業利益率	9.1%	10.5%	+1.4pt	-	-
経常利益	28	32	+13.1%	100	32.8%
当期純利益	19	21	+10.7%	69	31.1%

営業利益の推移

為替影響による通信費増に対し、開発及び管理体制の最適な人員配置、広告費の見直しにより
営業利益は前年同期比+12.9%で着地

(単位：百万円)



財政状態

強固な財務体質を維持

(単位：百万円)	2023年12月期 期末	2024年12月期 第1四半期末	増減率	増減額
流動資産	1,373	1,377	+0.3%	+4
固定資産	131	117	△10.7%	△14
資産合計	1,505	1,495	△0.7%	△10
流動負債	127	95	△24.7%	△31
負債合計	127	95	△24.7%	△31
純資産合計	1,377	1,399	+1.6%	+21
負債・純資産合計	1,505	1,495	△0.7%	△10

固定資産：繰延税金資産の増加（7百万円） / 流動負債：未払金の減少（△33百万円） / 純資産合計：四半期純利益（21百万円）

米国IBM Corporation のLLM（大規模言語モデル）「watsonx.ai」を活用した 新領域のアプリケーション開発プロジェクトを発表



- ・ 企業の人材採用に関する課題を解決するサービスの開発プロジェクトを開始
- ・ 米国IBM Corporation主催の「2024 IBMパートナー・プラス・アワード」でDigital Labor in Japan部門を受賞。ソリューションを短期間で構築したことが評価された。

IBM社のセミナーに登壇する当社代表取締役社長
トーマス・アクイナス・フォーリー

03. 2024年12月期 業績予想 進捗

2024年12月期 業績予想



売上収益は概ね計画通りに進捗。営業利益・当期利益の進捗率は、生産性向上に伴う採用コストの低減等が寄与して過達で推移。2024年事業目標に基づき、戦略的な研究開発投資を推進中。

(単位：百万円)	2024年12月期 通期計画	2024年12月期 第1四半期実績	進捗率
売上高	1,300	312	24.1%
営業利益	100	32	32.7%
経常利益	100	32	32.8%
当期純利益	69	21	31.1%

事業の収益構造の変革

当社のAI技術を軸に、既存事業の進化と、新しい領域での事業の展開を行い、
二つの事業を両輪とした力強い事業成長を目指す

既存事業の進化

- AIマーケティングプラットフォームの強力な推進
- 新たなレコメンダーサービスの開発
 - ・ 新アルゴリズムを搭載
 - ・ 世界の厳しい個人データ保護基準をクリア

新事業モデルの確立

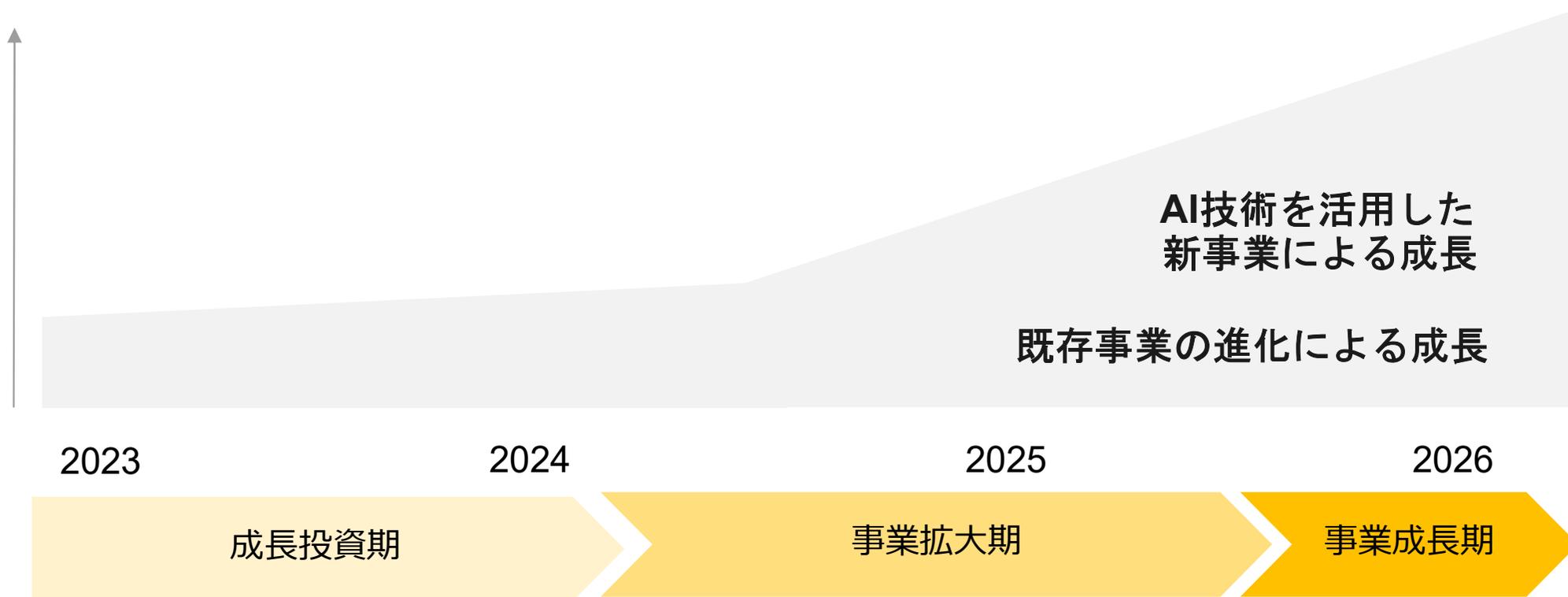
- LLMを活用した新領域への進出と新サービスのリリース
(2023年度12月期末時点において開発検証の最終段階)

- GTM (Go To Market) 戦略の策定

当社の成長イメージ

2024年12月期は事業の収益構造の変革を成功させ、力強い成長を目指す

売上額



当資料に記載されている情報には、将来の見通しに関するものが含まれています。これらの記述については、現時点で当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、環境変化によるリスクや不確実性を含むものです。当社としてその情報の正確性や完全性、将来の業績を保証するものではなく、実際の業績はこれら将来の見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の業績に影響を与える要因としては、当社が属する業界ならびに市場環境、通貨為替変動、金利といった一般的な国内外の経済情勢を含みます。

シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
<https://www.silveregg.co.jp/>
お問い合わせ先: inquiry_ir@silveregg.co.jp